

## 令和5年度 第5回 岸和田城天守閣耐震対策検討委員会 議事要旨

- 1 開催日時 令和5年12月20日(水) 11:00～11:30
- 2 会場 岸和田だんじり会館 1階 会議室
- 3 出席者 (敬称略)
  - 【委員】坂、井藤、中井、福原、石田、阪口、石川
  - 【オブザーバー】大阪府教育庁文化財保護課 文化財企画グループ 北川
  - 【事務局】魅力創造部観光課 船橋、井上、有留、頓花、瀬尾、竹川、藪内
  - 【岸和田城関係課】郷土文化課、水とみどり課
  - 【委員会運営支援事業者】株式会社イビソク

### 4 会議次第

#### 〈1〉開会

- (1) 委員長挨拶

#### 〈2〉議事

- (1) 意見公募(パブリックコメント)についての報告
- (2) 岸和田城天守閣耐震対策基本計画及び同概要版(案)の最終確認
- (3) 今後のスケジュールについて
- (4) その他

#### 〈3〉閉会

### 5 議事要旨

#### (1) 意見公募(パブリックコメント)についての報告

○意見公募(パブリックコメント)について、資料②を用いて説明。(事務局)

→意見等無し。

#### (2) 岸和田城天守閣耐震対策基本計画及び同概要版(案)の最終確認

○岸和田城天守閣耐震対策基本計画及び同概要版(案)の修正箇所について、資料③、④を用いて説明。(事務局)

→p.47で「入場料は徴収する。ただし、場所等については、周辺施設の活用にあわせて調整する」と修正した箇所について、入場料を徴収するエリアを調整するという意味か。

(委員A)

→そうである。(事務局)

→周辺施設の活用方法も踏まえて入場料の設定をしたいと考えている。(事務局)

→異議がないようであるが、この内容で計画策定とすることで承認いただけるか。(事務局)

→異議なし。

### (3) 今後のスケジュールについて

- 今後のスケジュールについて、資料⑤を用いて説明。(事務局)
  - 展示のリニューアル等に対しては、学識経験者を含む組織を構成して意見を取り入れるのか、それとも、民間事業者と協働で進めていくのか、どちらを想定されているか。(委員 B)
  - 施設管理の専門家に意見を伺いながら検討したいと考えている。なお、実物展示については、来年度に展示構想を策定する予定である。現段階では、隅櫓で常設展、観光交流センターで企画展の実施を想定し、展示ケースの配置等を検討している。(事務局)
  
- 施工に伴う施設閉鎖のスケジュールをお聞かせ願いたい。(委員 C)
  - 観光交流センターに新たに設置する展示施設と隅櫓は令和 9 年度から令和 10 年度、天守閣は令和 11 年度中を閉鎖する予定である。観光交流センターの現状活用している休憩スペース等は施工中も公開を続けたいと考えている。(事務局)
  - 施工期間は安全確保のため、該当施設の閉鎖を予定している。その中でも、施工をしない箇所については出来る限り公開を続ける方針としたい。(事務局)
  - 天守閣のリニューアルオープンはいつ頃になるのか。(委員 C)
  - 令和 12 年度当初を予定している。(事務局)
  
- 岸和田城天守閣耐震対策基本計画概要版(資料④)にて、「1. 経緯と目的」で記載の耐震診断の時期について、修正漏れがあったため、計画本文に合わせて修正する。(事務局)
  - 意見等なし。

### (4) その他

- 今後、天守閣周辺のバリアフリー化を含めた動線計画を検討していく必要がある。また、天守台周辺の植生についても検討していただきたい。(委員 C)
  - 動線、植生については、『名勝岸和田城庭園(八陣の庭)整備計画』(以下、「整備計画」とする。)内で計画しており、整合を取って整備を進めていきたいと考えている。(事務局)
  - 整備計画は本計画の上位計画であるため、本事業も整合を取りながら進めていく方針である。(事務局)
  - 整備計画では、主要な植物についての計画はできているが、天守台周辺の松等は耐震工事の影響が不明瞭だったため、計画に含まれていない。その部分も含めて、今後、検討していただきたい。(委員 C)
  - 庁内で検討していく。(事務局)